

筑北三村地域自立支援協議会 部会・プロジェクト議事録

部会・プロジェクト名 第1回就労部会	開催日：令和8年6月18日（木） 時間：14：00～16：00 場所：ちくほくシャインカレッジ
参加者・構成機関名 （8名参加） 筑北村住民福祉課 （部会長清水） 麻績村企業センター（江森） ちくほくシャインカレッジ（今井） 山福農林舎（井上）	
筑北村社会就労センター（玉井） 生坂村社会就労センター（宮川） 松本圏域障がい者就労支援部会（新保） 事務局（藤澤）	
次第 1. 障がい福祉計画について 2. 就労選択支援について 3. 今年度活動テーマと年間予定 4. その他	
次回予定 後日調整	

会議内容

1. 障がい福祉計画について

- ・三村にある社会就労センター（授産施設）の位置付けや役割が計画の中で分かるようにしてはどうか。
 - ・策定委員名簿を掲載している村としていない村があり、誰が計画策定に関わったのかの掲載は必要ではないか。
 - ・当事者アンケートの実施状況が村によって異なり、当事者の意見がどのように計画へ反映されているのか。
- 検証等、他部会の意見を参考に今後の協議会の役割を協議していく。

2. 就労選択支援について

- ・松本圏域では就労選択支援事業所が2か所、実施開始。
- ・就労選択支援を行うには計画相談が必要であるが、専門性を持つ相談支援専門員が少なく、相談支援専門員不足により利用開始まで数か月待機する、利用できない等の課題がある。
- ・長野県自立支援協議会にて就労選択支援に関する勉強会が9月29日開催予定。

3. 今年度活動テーマと年間予定

<今年度活動テーマ>

地域の就労資源や各事業所の特色を知り、連携や新たな取り組みにつなげる。

- ・地域の就労支援の現状として、就労継続支援B型は、多様な障がい特性や支援ニーズのある利用者を受け入れる場となっている。
- ・三村にある社会就労センター（授産施設）は地域の就労資源として重要な役割を担っているが、今後、高齢化等今後の課題がある。
- ・昨年度より意見のあった施設見学については、松本市や安曇野市、朝日村の事業所が候補に挙げられたが、まずは地域の就労資源や各事業所の特色を知り、連携や新たな取り組みにつなげるこ

とを目的として、今年度は三村の社会就労センターおよび就労継続支援 B 型事業所 3 か所の施設見学を行う。

○ 年間予定は、後日調整を行う。

4. その他

- ・ 災害対応について、備蓄や地震対策等、BCP 策定状況や取り組みについて情報共有
- ・ 第 1 回全体会・終活学習会の案内